



令和7年3月28日
内閣府政策統括官（防災担当）

「首都圏における広域降灰対策ガイドライン」の 公表について

内閣府では、富士山で大規模噴火が発生した場合の首都圏をモデルケースとして、「首都圏における広域降灰対策検討会」（座長：藤井敏嗣 東京大学名誉教授）を開催し、広域降灰対策について検討し、3月21日に報告書を公表しました。

この報告を踏まえ、広域降灰対策の基本方針及び国、関係機関、地方公共団体等が連携した具体的な対策の検討を進めるに当たっての考え方や留意点について、「首都圏における広域降灰対策ガイドライン」として公表しましたので、お知らせいたします。

1 公表資料

- ・首都圏における広域降灰対策ガイドライン 概 要
- ・首都圏における広域降灰対策ガイドライン 本 文
- ・首都圏における広域降灰対策ガイドライン 参考資料

2 公表場所

「内閣府防災情報のページ」にて公開しています。

下記 URL を御確認ください。

<https://www.bousai.go.jp/kazan/shiryo/index.html>

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（調査・企画担当）付

今村、高江洲 電話：03-3501-5693